《ヒトパピローマウイルス（HPV）予防接種》

●定期接種対象者

小学6年生～高校1年生相当の年齢の女性（平成21年4月2日～平成26年4月1日生まれ）
標準接種年齢：中学1年生

●接種回数と接種間隔

ワクチンの種類	接種間隔	
サーバリックス	標準的な接種間隔	初回接種、初回接種から1か月後、1回目接種から6か月後の計3回接種
	2回目・3回目がそれぞれ標準的な接種間隔をとることができない場合	1回目の接種から1か月以上の間隔をおいて2回目を接種し、3回目は1回目の接種から5か月以上、かつ、2回目の接種から2か月半以上の間隔をおいて接種
ガーダシル シルガード※	標準的な接種間隔	初回接種、初回接種から2か月後、1回目接種から6か月後の計3回接種
	2回目・3回目がそれぞれ標準的な接種間隔をとることができない場合	1回目の接種から1か月以上の間隔をおいて2回目を接種し、3回目は2回目の接種から3か月以上の間隔をおいて接種

※シルガード：1回目の接種を15歳未満で始める場合は、回数と接種間隔が異なります。
（標準として6か月後に（少なくとも5か月以上あけて）2回目を接種して完了）

それぞれのワクチンの最新情報については、厚生労働省のホームページ等でご確認ください。
ワクチンの効果と副反応などについて十分理解した上で接種してください。

＜キャッチアップ接種 特例措置について＞

HPVワクチンの積極的な勧奨の差控えにより、接種機会を逃したかたに対して公平な接種機会を確保する観点から、積極的な勧奨を差し控えている間に定期接種の対象であったかたを対象に、令和7年3月31日までの期間に限りキャッチアップ接種を行っておりましたが、接種者の大幅な増加により、ワクチンの供給が不安定な状況があったことから、1年間（令和7年4月1日～令和8年3月31日）の経過措置を設けるものです。

●キャッチアップ接種特例措置対象者

平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの女性のうち、キャッチアップ接種実施期間（令和4年4月1日～令和7年3月31日まで）に、1回以上接種をしているかた。

●接種回数と接種間隔

残りの回数を期間内（令和8年3月31日まで）に接種してください。

※市外での接種を希望されるかたは、事前に健康課へお問い合わせください。